

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第6週（2025年2月2日～2026年2月8日）

令和8年2月11日

★インフルエンザの報告数が増加し、警報を再発令しました。

第6週に定点医療機関から報告があったインフルエンザ患者のうち、9割以上がB型でした。また、新型コロナウイルス感染症の報告も続いています。周りに感染を広げないように、咳やくしゃみが出る時は、「マスクを着用する」「鼻や口をティッシュで覆う」「袖や上着の内側で口や鼻を覆う」などの咳エチケットを心がけましょう。定期的な換気も予防に効果的です。

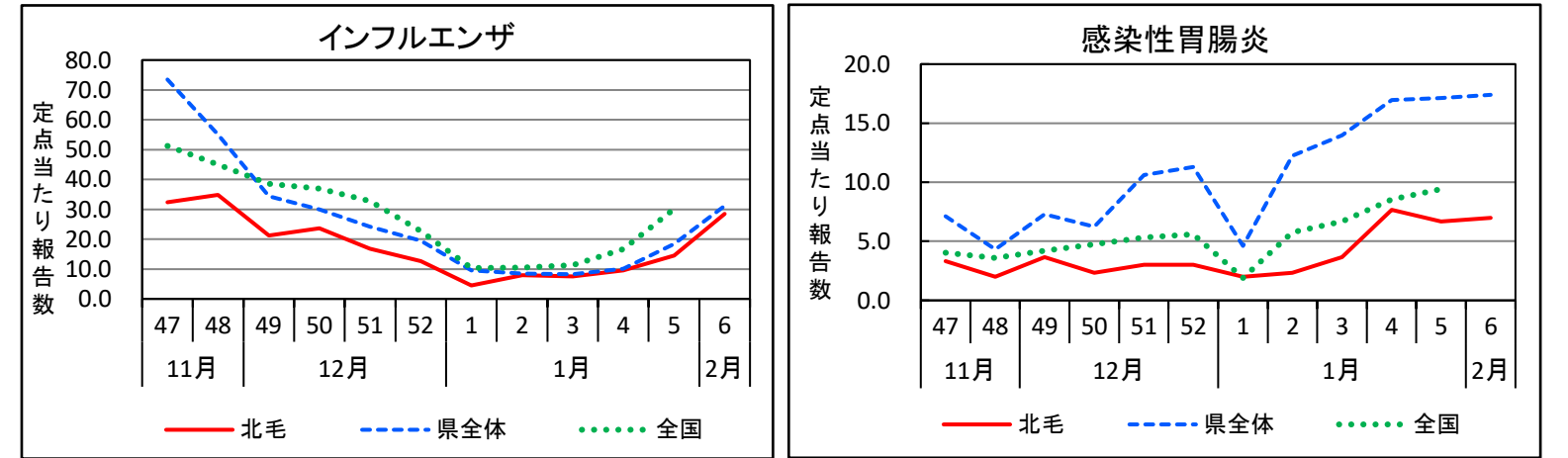
★感染性胃腸炎の報告が続いています。

感染性胃腸炎は、ノロウイルスなど、アルコール消毒が効きにくい微生物が原因となることもあります。トイレの後やおむつ交換の後、石けんで丁寧に手を洗いましょう。

おう吐物などで汚染されたものの消毒には、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）が有効です。

★全数報告疾患（渋川保健所管内）
届出なし

2月11日
出雲そばの日



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	67.17	122.42	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	28.50	31.13	流行性角結膜炎	-	0.50
新型コロナウイルス感染症	2.00	3.62	基幹定点把握疾患		
R S ウイルス感染症	0.33	1.20	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	0.33	0.24		北毛	県全体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.67	2.68	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	7.00	17.40	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	1.00	0.52	マイコプラズマ肺炎	-	1.00
手足口病	-	-	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	-	0.12	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
突発性発しん	0.67	0.64	インフルエンザ（入院患者）	-	0.89
ヘルパンギーナ	-	-	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	1.00	4.00
流行性耳下腺炎	-	0.04			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例

	警報レベル	注意報レベル
--	-------	--------

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。

【お問合せ先】
渋川保健福祉事務所 保健係
E-mail：shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp
TEL：0279-22-4166